

科目名 (科目番号)	運動器系・神経系 解剖学 (時間割参照)	教員名	澤田和彦	学科等	理学療法	必修	履修年次	1
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
				授業形態	講義	オフィスアワー	火4・D306研究室(澤田)	
授業概要	解剖学の領域のうち、理学療法専門教育課程で特に必要されるな運動器系と神経系に焦点を当てて講義をする。運動器系各器官の構造の詳細を学ぶことにより、その機能を解剖学的側面から理解し、更に運動機能に関わる神経系各構造の解剖学的なつながりを学ぶことで、運動発現のメカニズムを解剖学的側面から統括的に理解する。							
目的・目標	目的:理学療法士を志す学生として、骨格系、筋系および神経系の疾患の診断、評価、治療法を理解するうえで必要な基礎的な知識を習得する。 目標:①人体を構成する骨と関節の構造の詳細について理解を深める。 ②全身の骨格筋の構造、位置、起始、停止、支配神経について体系的な理解を深める。 ③末梢神経系および中枢神経系の構造について体系的に理解する。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	末梢神経学①	到達目標:脊髄神経がつくる各神経叢の構成と末梢枝、説明できる。 学習内容:脊髄神経がつくる神経叢と、各脊髄神経の走行と末梢分布。					
	2	末梢神経学②	到達目標:12対の脳神経の走行と分布について構成する神経要素別に説明できる。 学習内容:脳神経のと走行の詳細、分布域、各末梢枝の主な働き。					
	3	自律神経系	到達目標:自律神経の構造、走行、分布を述べることができる。 学習内容:交感神経と副交感神経の節前線維および節後線維の走行と分布および働き。					
	4	中枢神経学①	到達目標:大脳の構造の詳細について機能と関連付けて説明できる。 学習内容:大脳皮質の形態区分、大脳基底核および大脳辺縁系の構成と構造。					
	5	中枢神経学②	到達目標:間脳、脳幹、小脳、脊髄の構造の詳細について機能と関連付けて説明できる。 学習内容:間脳、脳幹、小脳、脊髄の構造。小脳の線維連絡など					
	6	中枢神経学③	到達目標:主な伝導路を構成する中枢神経系の構造と各伝導路の機能を説明できる。 学習内容:皮質脊髓路、皮質核路、後索－内側毛帯路、脊髄視床路、脊髄小脳路など。					
	7	中枢神経学④	到達目標:各解剖学断面における脳の各構造の局所解剖的位置関係を説明できる。 学習内容:脳の各構造の前頭断面像および水平断面像。					
	8	運動を表す用語	到達目標:運動を表す用語と各関節の可動域について説明できる。 学習内容:人体の主な関節の運動とその可動域。					
	9	骨学総論	到達目標:骨、関節の基本構造と、構造に基づく機能を説明できる。 学習内容:骨の性状、発生・成長、基本構造、骨どうしの連結。					
	10	骨学各論①	到達目標:体幹を構成する骨の形状および関節の構造の詳細について説明できる。 学習内容:頭蓋の骨、椎骨、胸郭および骨盤を構成する骨の構造の詳細。					
	11	骨学各論②	到達目標:上下肢を構成する骨と関節の構造の詳細について説明できる。 学習内容:上肢、下肢を構成する骨と関節の構造の詳細。					
	12	筋学総論	到達目標:骨格筋および筋の補助装置の基礎的な構造と働きについて説明できる。 学習内容:骨格筋の基本構造、形状、神経支配。筋の補助装置の構造と働き。					
	13	筋学各論①	到達目標:体幹の筋の構造と働きを説明できる。 学習内容:頭頸部の筋、固有背筋、胸壁の筋、腹壁の筋の起始、停止、支配神経、作用。					
	14	筋学各論②	到達目標:上肢、下肢の筋の構造と働きを説明できる。 学習内容:上肢、下肢の筋の名称、位置、起始、停止、支配神経および作用。					
	15	筋学各論③	到達目標:上肢と下肢の断面における骨、筋などの局所解剖的位置関係を説明できる。 学習内容:上肢および下肢の断面で観察できる骨や筋など。					
成績評価の方法・基準	対面時:期末試験(100%) オンライン時:課題(50%)＋期末試験(50%)							
教科書	コメディカル専門基礎科目シリーズ・解剖学	澤田和彦、坂田ひろみ 編				理工図書		
参考図書								
教員からのメッセージ	授業の進度、その他必要性に応じて内容を変更することがあります。 予習復習は、指定の教科書を参考に、事前に配布した授業資料を用いて行うこと。 昨年度の授業評価アンケート結果に基づく改善を施します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。							